



安全データシート

Copyright, 2024, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	06-6674-3	版	14.01
発行日	2024/07/18	前発行日	2024/07/18

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

スコッチ・ブライト™ シャープシューター

3M スtockナンバー

JN-3301-1482-6 JN-3301-1768-8 JN-3301-1769-6

7010688002 7010688003 7010687967

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

クリーナー

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	コマーシャルブランディング&トランスポートーション技術部
電話番号	0570-012-388

2. 危険有害性の要約

GHS分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分1

皮膚腐食性/刺激性： 区分1

水生環境有害性 短期（急性）： 区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

腐食性

ピクトグラム



危険有害性情報

H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

H402 水生生物に有害

注意書き

一般：

P102 子供の手の届かないところに置くこと。
 P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

安全対策

P260 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 P280D 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
 P264 取扱後はよく洗うこと。
 P273 環境への放出を避けること。

応急措置

P304 + P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい状態を確保すること。
 P303 + P361 + P353A 皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
 P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P310 直ちに医師に連絡すること。
 P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
 P301 + P330 + P331 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 P321 特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。

保管

P405 施錠して保管すること。

廃棄

P501 内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。

その他の有害性

胃腸への腐食のおそれ。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
3-メチル-3-メトキシブタノール	56539-66-3	4.5
モノエタノールアミン	141-43-5	1.5
エトキシ第二級アルコール C12-14	84133-50-6	1.0
エトキシアルコール C=14-15	68951-67-7	1.0
水	7732-18-5	> 90

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。付着した衣類は脱ぐ。直ちに医療機関を受診する。衣類は再使用する前に洗濯する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。無理に吐かせない。直ちに医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

製品は燃焼しない。不燃性。周辺火災に適した消火剤を使用する。火災の場合：消火するために二酸化炭素又はドライケミカル消火器を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

消火作業者の保護

消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。新鮮な空気での場所を換気する。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。多量の水で希釈する。スルファミン酸又は酢酸等を希釈した物を注意深く攪拌しながら添加する。中和されたことを確認する。ベントナイト、パーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。ポリエチレンがコートしてある金属容器に収納し、シールする。水で残さを清浄する。被覆する。48時間以上密封してはいけない。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意**取扱い**

子供の手の届かないところに置くこと。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。環境への放出を避けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。爆発の危険となる可能性がある水素の形成を避けるため、反応性の金属（例えば、アルミニウム、亜鉛等）から遠ざける。

保管

酸から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置**管理項目****許容濃度及び管理濃度**

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
モノエタノールアミン	141-43-5	ACGIH	TWA : 3ppm、STEL : 6ppm	
モノエタノールアミン	141-43-5	ISHL(濃度基準値)	TWA(8時間) : 20 mg/m ³	25°C1気圧空气中
モノエタノールアミン	141-43-5	JSOH OELs	TWA (8時間) : 7.5 mg/m ³ (3 ppm)	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m³: ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

全面マスク

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。

推奨される手袋の材質：樹脂ラミネート。

ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。 ディスポーザブルブーツカバー

ポリマーラミネート製エプロン

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形の有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状態:	液体
色	無色
臭い	マイルドな匂い
臭いの閾値	データはない。
pH	約 13 (単位表示なし)
融点・凝固点	適用しない
沸点, 初留点及び沸騰範囲	約 100 °C
引火点	適用しない
蒸発速度	データはない。

引火性	適用しない
燃焼点（下限）	適用しない
燃焼点（上限）	適用しない
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	データはない。
比重	約 1 [参照基準：水=1]
溶解度	完全に溶解する
溶解度（水以外）	完全に溶解する
n-オクタノール/水分分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	約 95 重量%
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 （JIS-GHSの要求項目ではない）	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

粒子特性	適用しない
------	-------

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

未確定

混触危険物質

未確定

危険有害な分解物

物質

- 一酸化炭素
- 二酸化炭素

条件

- 特段の規定はない。
- 特段の規定はない。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激：咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

皮膚に付着した場合

皮膚薬傷（化学性腐食）：発赤、腫脹、かゆみ、痛み、水疱形成、潰瘍形成、か皮形成、癬痕形成などの症状。

眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷（化学性腐蝕）：角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

飲み込んだ場合

胃腸への腐食作用：口、喉、腹部の激しい痛み、吐き気、むかつき、下痢、血便、嘔吐などの症状。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	吸入－蒸気 (4 時間)		利用できるデータが無い：ATEで計算。50 mg/l
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
モノエタノールアミン	吸入－蒸気	公的な分類	LC50 推定値 10 - 20 mg/l
モノエタノールアミン	皮膚	ウサギ	LD50 2,504 mg/kg
モノエタノールアミン	経口摂取	ラット	LD50 1,089 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
モノエタノールアミン	ウサギ	腐食性

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果

モノエタノールアミン	ウサギ	腐食性
エトキシアルコール C=14-15	入手できない	腐食性

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
モノエタノールアミン	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
モノエタノールアミン	In vitro	変異原性なし
モノエタノールアミン	In vivo	変異原性なし

発がん性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
モノエタノールアミン	皮膚	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 225 mg/kg/日	器官発生期
モノエタノールアミン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 450 mg/kg/日	器官発生期

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
モノエタノールアミン	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 入手できない	
エトキシアルコール C=14-15	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
モノエタノールアミン	吸入した場合	造血系系 肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.1559 mg/l	28 日
モノエタノールアミン	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 0.0102 mg/l	28 日
モノエタノールアミン	吸入した場合	心臓 内分泌系 免疫システム	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.1559 mg/l	28 日

		神経系 眼 腎臓および膀胱				
モノエタノールアミン	経口摂取	造血器系 肝臓 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 入手できない	

誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分3：水生生物に有害。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
エトキシ第二級アルコール C12-14	84133-50-6	ファットヘッドミノウ（魚）	実験	96 時間	LC50	3.2 mg/l
エトキシ第二級アルコール C12-14	84133-50-6	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	4.1 mg/l
エトキシ第二級アルコール C12-14	84133-50-6	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.77 mg/l
エトキシアルコール C=14-15	68951-67-7	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	ErC50	0.85 mg/l
エトキシアルコール C=14-15	68951-67-7	ファットヘッドミノウ（魚）	実験	96 時間	LC50	1 mg/l
エトキシアルコール C=14-15	68951-67-7	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	1.2 mg/l

エトキシアル コール C= 14-15	68951-67-7	緑藻類	類似コンパウ ンド	72 時間	NOEC	0.5 mg/l
エトキシアル コール C= 14-15	68951-67-7	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.077 mg/l
エトキシアル コール C= 14-15	68951-67-7	ファットヘッ ドミノウ (魚)	不明	30 日	NOEC	0.28 mg/l
エトキシアル コール C= 14-15	68951-67-7	バクテリア	類似コンパウ ンド	16.9 時間	EC10	>10,000 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	珪藻	実験	72 時間	ErC50	198 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	2.5 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	ニジマス	実験	96 時間	LC50	105 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	27.04 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	1 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	メダカ	実験	41 日	NOEC	1.24 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.85 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	液状化	実験	30 分	IC50	>1,000 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	植物	実験	21 日	EC50	1,290 mg/kg (乾燥重 量)
モノエタノー ルアミン	141-43-5	シマミミズ	実験	35 日	LC50	3,715 mg/kg (乾燥重 量)
モノエタノー ルアミン	141-43-5	トビムシ	実験	28 日	LC50	1,893 mg/kg (乾燥重 量)
3-メチルー 3-メトキシ ブタノール	56539-66-3	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	>1,000 mg/l
3-メチルー 3-メトキシ ブタノール	56539-66-3	メダカ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
3-メチルー 3-メトキシ ブタノール	56539-66-3	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>1,000 mg/l
3-メチルー 3-メトキシ ブタノール	56539-66-3	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	>1,000 mg/l
3-メチルー 3-メトキシ	56539-66-3	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	>100 mg/l

ブタノール						
-------	--	--	--	--	--	--

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
エトキシ第二級アルコール C12-14	84133-50-6	実験 生分解性	28 日	DOC (溶存有機炭素) 残留量	71 DOC除去%	OECD 301A - DOC Die Away 試験
エトキシアルコール C=14-15	68951-67-7	類似コンパウンド 生分解性	28 日	%	64 %	
モノエタノールアミン	141-43-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	80 CO2発生量/理論CO2発生量%	
モノエタノールアミン	141-43-5	実験 生分解性	21 日	DOC (溶存有機炭素) 残留量	>90 DOC除去%	OECD 301A - DOC Die Away 試験
モノエタノールアミン	141-43-5	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	5.5 時間 (t1/2)	
3-メチル-3-メトキシブタノール	56539-66-3	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	100 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (I)
3-メチル-3-メトキシブタノール	56539-66-3	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	100 %BOD/ThOD	OECD 302C MITI変法 (II)

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
エトキシ第二級アルコール C12-14	84133-50-6	推定値 生態濃縮		生物濃縮係数	5.12	
エトキシアルコール C=14-15	68951-67-7	類似コンパウンド BCF - 魚	72 時間	生物濃縮係数	310	
エトキシアルコール C=14-15	68951-67-7	類似コンパウンド 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	>3.3	
モノエタノールアミン	141-43-5	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-2.3	OECD107 log Kow フラスコ振騰法
3-メチル-3-メトキシブタノール	56539-66-3	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.18	OECD107 log Kow フラスコ振騰法

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。（国際連合危険物に該当しない） 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査（リスクアセスメント）すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：皮膚等障害化学物質（安衛則第594条の2第1項）；皮膚等障害化学物質を含有するため不浸透性保護具を使用すること

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

化管法：第 1 種指定化学物質

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2025年3月31日迄	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降
エトキシ第二級アルコール C12-14	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。）	適用しない	該当	該当
エトキシアルコール C=14-15	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。）	適用しない	該当	該当
モノエタノールアミン	2-アミノエタノール	該当	該当	該当
3-メチル-3-メトキシブタノール	3-メトキシ-3-メチル-1-ブタノール	適用しない	適用しない	該当

化管法

成分	政令名称	管理番号	区分
エトキシ第二級アルコール C12-	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル	407	第1種指定化学物質

1 4	(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)		
エトキシアルコール C = 1 4 - 1 5	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	407	第1種指定化学物質
モノエタノールアミン	2-アミノエタノール	20	第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

- セクション9：動粘度情報 情報の追加.
- セクション9：引火性情報 情報の追加.
- セクション9：燃焼性（固体、ガス）情報 情報の削除.
- セクション9：粒子特性 適用しない 情報の追加.
- セクション9：粘度 情報の削除.
- セクション9：色 情報修正.
- セクション8：作業環境許容値 情報修正.
- セクション15：労働安全衛生法の表「2025年4月1日以降2026年3月31日迄」 情報の追加.
- セクション15：労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」 情報の追加.
- セクション15：労働安全衛生法の表 情報修正.
- セクション11：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
- セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
- セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション3：成分表 情報修正.
- セクション12：成分生態毒性情報 情報修正.
- セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正.
- セクション12：生態濃縮性情報 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。